

愛媛県伯方警察署協議会会議録  
(令和4年度第2回)

日時	令和4年10月18日（火曜日）午後1時30分～午後3時
出席者	<p>1 警察署協議会 会長以下6人</p> <p>2 警察署 署長以下7人</p>
議事概要	<p>1 会長挨拶 警察署協議会の趣旨説明及び積極的な意見・要望等の提出依頼</p> <p>2 署長挨拶 本年9月末現在の管内の治安情勢（刑法犯認知件数、交通事故発生件数等）説明</p> <p>3 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和4年7月から9月までの業務推進結果、令和4年10月から令和5年1月までの業務推進計画について、副署長及び各課長が報告、説明した。</p> <p>4 質疑応答、意見要望等</p> <p><b>【委員】</b> 警察官の採用試験の受験者数が少ない要因として、どのようなことが考えられるか。</p> <p><b>【回答】</b> 少子高齢化の進展に伴う就職適齢人口の減少や、民間企業の採用意欲の回復のほか、一般企業より合格発表が遅いことなどが原因として考えられる。当県警においても、1人でも多くの受験者を確保するため、今後も、警察官の魅力ややりがいを分かりやすく発信していくなど、創意工夫を凝らした採用募集活動を推進してまいりたい。</p> <p><b>【委員】</b> 駐在所員が交通マナーの悪いサイクリストに注意したり、パトカーが赤灯をつけて駐留しているのを見かけることがあり、よい注意喚起になると思う。今後も自転車マナー向上のため続けていただきたい。</p> <p><b>【委員】</b> 先般、自転車でも悪質な交通違反があればいわゆる赤切符による検挙を推進するという他県警の報道を目にしたが、愛媛県の場合はどうか。</p> <p><b>【回答】</b> 県警では現在、自転車利用者の交通違反に対しては、警告を基本とした活動を行っているが、悪質な違反の場合は、赤切符を活用し検挙措置を講</p>

ずることとしている。

5 諮問及び答申

諮問	答申
災害対策の推進について	避難を呼びかけても、避難所に行きたがらない高齢者がいる。高齢者宅に立ち寄った際などには、危機感を伝える説明をしたらよいのではないか。
	災害発生時にまず必要なのは、地域住民同士の助け合いであり、自助・共助の心構えが大事だと思う。大規模災害時の救助活動等、警察や消防による公助が必要な場面では、職員自身の安全に配慮しつつ支援をお願いしたい。
	行政や消防団など、他の組織とも連携して活動していただきたい。

6 その他

会長以下委員6人は協議会終了後、警察船「はかた」に乗船し、平成30年西日本豪雨の被災場所を見学した。

【協議会の開催状況】

